

会議名	第5回八名地域協議会		公開
日時	令和元年10月25日(金) 午後7時30分～午後9時00分	場所	一鉄田公民館 2階 集会室
出席者	(委員) 伊田雅美、松澤誠司、前澤賢吉、黒田厚志、萩野博志、小林勝則、 加藤昌彦、菅沼伸好、加藤久美子、細田圭介、夏目祐輔、伊藤竜助、 中村美奈、建部彰生、勝木深雪、井下典子、松井真理、小柳津美幸、 山本いづみ、井上こずえ、滝川多嘉子		
	(事務局) 自治振興課：加藤課長、川合主任 自治振興事務所：松井所長、森下		
欠席者	(委員) 安形昌克、岡本克己、安形香余	傍聴者	0名
配布資料	次第、地域活動交付金事業の審査基準等検討資料、八名地域自治 区地域活動交付金審査基準(案)、地域活動交付金事業の募集要項 等検討資料、令和2年度八名地域自治区地域活動交付金事業募集 要項(案)、審査の取決め事項(案)、地域活動交付金募集チラシ、 地域協議会の委員構成検討用資料、分科会構成資料、令和元年度 新城市地域活動交付金事業報告書		

議題・議事・発言等(要点記録)

1 開会

会長が挨拶を行い、本日の地域協議会成立の報告及び会議録署名人の指名を行った。

2 議事

(1) 地域活動交付金事業について

地域活動交付金分科会 山本分科会長より分科会で協議した内容を報告した。

1. 審査基準について

10万円未満の申請については、説明を省略可能とする。ただし、質疑応答には出席していただくこととする。

他の事項については変更なし。

2. 募集要項について

昨年度から実施した、前年度審査を継続する。

募集期間は、令和元年11月15日から令和2年1月15日までとする。

審査の時期は令和2年2月下旬とする。

その他の項目は例年どおりとする。

3. 審査の取り決め事項

説明時間は7分間、質疑応答は5分間とする。ただし、継続事業は成果の報告も兼ねて説明をすることとする。

報告に関する質疑応答は以下のとおり。

<主な意見>

(委員) 審査基準の第2条の2審査員は地域協議会委員が務めるものとする。とあるが、実際は分科会で審査を行っており、この表現でいいのか。

(委員) 分科会で審査した結果を協議会で決定するので、このままでいいのでは

ないか。

(委員) そういうことなら納得する。

(委員) 交付金事業は、以前は2月末までが実施期間であったと思うが、いつ変わったのか。今も実施期間は2月末までになっているのではないか。

※交付金事業の実施期間について確認したところ、平成25年度のみ2月末までとなっており、平成26年度以降については、3月末までとなっています。

(事務局) 現在の3月末までとなっている。はじめの頃2月だった時期もあったと思うが、具体的にいつかは今わからないので、議事録を送付させていただく際にその時期を報告させていただく。

(委員) 成果報告会に出席することについて、募集要項などに明記しておく必要があると思う。

※成果報告については、新城市地域活動交付金交付要綱第10条において「交付事業者は、成果報告会における事業の実施状況と成果を作成し、報告するものとする。」と規定されています。

(2) 地域協議会委員の構成について

地域協議会委員の構成について、事務局からこれまでの委員構成の変遷などを説明し、委員構成についての意見を伺った。

委員構成に関する意見は以下のとおり。

<主な意見>

(委員) 区長会からは1人入っていただいて、体育振興会を1人減らし、28名以内としてはどうか。

(委員) 区長会からの選任について但し書き(兼任可)があるが、これは必要なのか。

(所長) 区長会とも調整した結果、このような案となった。

(委員) 八名区長会枠における兼任について、地域推薦枠のうちの区長が八名区長会枠も兼任することに問題はないと思う。

(委員) 地域推薦女性の推薦方法として、区長会が推薦する形となっているが、推薦された女性のことを区長会が知らない場合がある。

(委員) 問題があるから見直すということではなく、このことを知っておいてほしいという思いで発言した。

(所長) 地域の発展のためには、女性の意見はどうしても必要だと思っている。その推薦方法については、皆さんで議論していただければと思う。

- ・八名区長会枠を1名とする。ただし、行政区代表者との兼任も可能とする。

- (11月1日、八名区長会長へ再確認し、了承されました)

- ・体育振興会枠については廃止することとなり、各団体枠は9名以内、全体で28名以内として決定。

- ・地域推薦女性枠の推薦方法については、従来どおりとする。

(2) 分科会の構成について

地域協議会における分科会の構成についての意見を伺った。

<主な意見>

(委員) 分科会の構成については、従来どおりでよいと思うが、地域計画分科会における役割の見直しをしてはどうか。(地域計画と市の総合計画との相互補完について役割に含めるかどうか)

(事務局) 地域計画役割について、分科会で検討していくのはどうでしょうか。

分科会の構成については、来年度の引継ぎに向けて、引き続き検討することとする。

3 その他

(1) 令和元年度地域活動交付金団体からの報告について

令和元年度地域活動交付金において交付決定を受けた富岡地域研究会より、事業報告書の提出があった。内容としては、交付決定を受けた事業について、事業の遂行が困難となったというものである。活動団体からの変更交付申請等の手続きがあれば、受理してよいか確認を取ったところ、受理して手続きを進めてよいこととして決定された。

(2) 地域計画について

地域計画分科会長より、地域計画分科会の進捗状況について報告があった。

10月18日（金）に地域活動団体との意見交換会を行った際の意見は、以下のとおりである。

- ・地域活動交付金について、プレゼンが大変であるという意見があったが、申請額10万円以下の事業については、プレゼンを省略できるとして交付金を申請される方が増えるとよい。
- ・地域での連携がなされていないと感じたため、協議していきたい。
- ・多くの団体が抱える問題として後継者不足が挙げたが、その改善に向けて各団体の活動を地域に知ってもらえるよう考えていきたい。

4 閉会